

第 29 回新潟小児循環器懇話会

日 時：2010 年 9 月 25 日（土）

場 所：新潟大学医学部 有壬記念会館

当番世話人：金沢 宏（新潟市民病院心臓血管外科）

1. 三尖弁閉鎖不全，慢性右心不全に対する一治験例

静岡県立こども病院 心臓血管外科，循環器科

杉本 愛，藤本欣史，太田教隆，村田眞哉，登坂有子，井出雄二郎，城麻衣子，
伊藤弘毅，坂本喜三郎，芳本 潤，小野安生

9 歳女児。乳児期より拡張型心筋症の診断で ACEi 内服。7 歳より TR 顕在化して心不全
症状増悪，PLE 発症。外科治療目的に紹介。術前検査では重度 TR，右心系拡大(EDV
232%，EF18%)+左心系圧排，Rp 4.3 と高めだった。1.5 心室治療の方針で三尖弁形成+右
房・右室縫縮+両方向性グレン術施行。ECMO 補助下に手術終了し 4 病日離脱。術後 TR，
PLE は一度は改善したが，不整脈を契機に増悪し現在も入院加療を要する。

2. 手術適応のある学童期 ASD は特徴的心電図所見を呈するか

新潟大学小児科

長谷川聡，鈴木 博，小澤淳一，鳥越 司，羽二生尚訓，内山 聖

背景：ASD は右心負荷により特徴的な心電図を呈する。目的：手術適応 ASD の心電図
の特徴を検討する。対象と方法：手術適応の学童期 ASD 37 例。V1 を A 群： $R' > R$ かつ
 $R' \geq |S|$ ，B 群： $R' > R$ かつ $R' < |S|$ ，C 群： $R' \leq R$ に分類し，IRBBB(-)を N 群とした。ま
た V1 の R'/R ， R'/S を求めた。結果：V1 波形は A 群 57%，B 群 11%，C 群 11%，N 群
21%であり，A 群は他群に比し%RVEDV，RVp が有意に高値であった。 R'/R と%RVEDV
に正の相関関係が認められた。結語：手術適応の ASD でも特徴的な心電図を呈さない例
がある。

3. 大動脈左室トンネル (ALVT) の 2 例

新潟大学医歯学総合病院 第二外科

白石修一，高橋 昌，渡邊マヤ，林 純一

(症例 1) 1 歳女児。4 か月時に心雑音を指摘され，ALVT と診断。RCA 直下から
RCC/LCC 交連直下に開口するトンネルを認め，大動脈側は直接閉鎖し左室側はパッチ閉
鎖した。術後問題なく経過し心エコーで異常血流・AR なし。(症例 2) 15 歳女児。10 歳時
に心雑音を指摘され，14 歳頃より動悸・易疲労感を自覚し，ALVT と診断。RCC/NCC 交
連直上から左室へ開口するトンネルを認め，大動脈側開口部をパッチ閉鎖した。術後問題
なく退院，心エコーで軽微なトンネル内血流と AR を認めた。

【特別講演】先天性心疾患外科治療における血管へのアプローチ

岩手医科大学医学部 心臓血管外科学講座 准教授

岩手医科大学附属病院・循環器医療センター 心臓血管外科
猪飼 秋夫 先生